【町政への要望事項及び町からの回答】

西部ブロック

平成30年度町政への要望事項と回答

提出区会名

港町区会

要 望事項

買い物の交通支援について

一人暮らしの買い物支援をお願いします。これから足元が悪くなります。自分がたしかめて買いたいです。若い町長さんだから住み良い余市にお願い致します。

回答(処理)事項

担当課名

企画政策課

高齢化等が進む中、交通弱者といわれる方々に対する地域公共交通を取り巻く状況は厳しい局面へと 向かいつつあります。

町ではこれら問題に対して、余市町にふさわしい効果的、効率的な地域公共交通網のあり方について 協議、検討を行なうため、現在、交通事業者・機関団体、地域住民団体等により組織した「余市町地域活性化協議会」において、町内の公共交通を取り巻く現状と課題について調査し、全町的な交通体系や 交通政策について協議・検討を進めておりますので、ご理解願います。

提出区会名

富沢町第1区会

要 望事 項

冬のスポーツ(スキー)の環境整備とその活用拡大について

ジャンプ台周辺の環境を整備することにより、スキー学習の利用も拡大され、利用度も高くなると思 われる。その予算化も評価されるのでは?

回答(処理)事項

担当課名

社会教育課

ジャンプ台にきましては、月曜日と冬仕様から夏仕様に替わる際の1カ月程と毎週月曜日を抜いて、 ほぼ毎日ジャンプ少年団が練習に年間300回以上使用しており、夏休み期間には毎年本州から数校の大学生が3日から1週間ほど余市町に滞在し、サマージャンプの練習も行われています。

八子工から日から1週間はと赤川町に何任し、サマーンヤンノの練育も行われています。 教育委員会主催の町民スキー大会や歩くスキー教室等を開催するとともに、ジャンプ台下にクロスカントリーコースを整備し、町民にご利用いただいているところです。 また、冬季には、ジャンプ台横の斜面を整備し、学校のスキー学習が行われており、その際にスキー連盟の会員のご協力をいただき、スロープカーの安全確保に努めております。 教育委員会としましては、ジャンプ台が町民にとってより身近に感じていただくとともに、有効活用に努めてまいりますのでご理解的います。

こ努めてまいりますのでご理解願います。

富沢町第1区会

要望事項

地震時の後の町内施設の開放対応について

小・中学校が臨時休校しているのに、他の施設を開放していて子どもたちが、利用しているのはいかがのものか。そのへん一考を要するのではないか。

回答(処理)事項

担当課名

町民福祉課、社会教育課

【町民福祉課】

・ <u>川振東部地震による停電及び物流の停止等により食材等の確保が困難となり、町内の小中学校につきましては休校の措置を取っておりましたが、その他の施設につきましては、停電復旧後通常通り供用したところです。</u>

【社会教育課】

社会教育施設の閉開館につきましては、この度の地震及び停電により、停電時には閉館いたしましたが、電気の復旧により施設の安全の確認された段階で、指定管理施設を含め、町民の施設として開館しておりますので、ご理解願います。

提出区会名

富沢町第1区会

要 望 事 項

味覚祭りについて

毎年10月にいつも行っている学芸会を9月にずらし、味覚祭に日程をぶつけた小学校がある。町内の行事と学校行事等との調整はどのようにしているでしょうか。

回答(処理)事項

担当課名

学校教育課

各学校においては、校長主導のもと学校経営計画を策定して学校運営を行っており、その中で各学校の年間行事予定が決定されております。しかし、ご指摘のとおり本町では、例年9月の最終日曜に「味覚の祭典」が行われておりますので、校長会を通じて教育委員会から日程の重複が起きないよう要請して参ります。

登下校時の通学路について

通学路について各学校で見直すことが必要ではないでしょうか。歩道がある道にも関わらず、歩道のない道を通行する子どもたちがいるとしたら、とても危険です。特に、冬道は、通学路を見直してはいかがなものでしょうか。

回答(処理)事項

担当課名

学校教育課

通学路における交通安全確保に向けた取り組みを着実かつ効果的に推進するために、国・道・町・警察等で構成する「余市町通学路安全推進協議会」が設置されており、道路・施設の改修などハード的対策や交通安全に係る児童生徒への指導などソフト的対策について協議を行っております。今後も構成機関と連携し、通学路の現状を確認の上、整備が必要な箇所につきましては、関係機関に対し要望してまいりたいと考えております。

いりたいと考えております。 また、各学校にて指定しております通学路については、現在のところ夏場と冬場で指定を変更するこ とは、かえって児童生徒に混乱を招く恐れがあることから、困難であると考えております。

提出区会名

富沢町第1区会

要 望 事 項

学校の修繕について

| 学校は学校としてだけの施設ではなく、町民にとって大事(避難所、投票所、町民のスポーツ等の施 |設)な施設です。早急な対応が必要ないでしょうか。

回答(処理)事項

担当課名

学校教育課

現在、各学校の施設整備については各種修繕も含め、緊急性の高いものを優先的に実施しているところでありますが、今後におきましても、状況を見極めながら、施設整備を取り進めたいと考えております。

富沢町第1区会

要 望 事 項

学校教育について

余市町の「自校給食」は特記すべき素晴らしい実践です。これからも、過疎化に負けず、「自校給食」を堅持することを強く望みます。

回答(処理)事項

担当課名

学校教育課

「自校給食」の実施は、本町の学校教育の特色の一つでもあり、可能な限り継続をして参りたいと考えております。

提出区会名

富沢町第2区会

要望事項

富沢川の雑草除去と汚泥処理について

近年、富沢川河川内に背丈の高い雑草がはびこり、これが蚊の大量発生と共に害虫の発生も懸念されるためこの雑草の除去を要望します。(過去に除去の実績があるとききました。)また、悪臭の発生もあり、この汚泥の処理についても要望します。(梅川橋と中梅川橋間が顕著)

回答(処理)事項

担当課名

建設課

富沢川につきましては、河川の流下能力を確保する治水上の観点から、状況確認を行い、必要に応じて浚渫や雑木雑草等の除去を実施するよう考えておりますのでご理解くださいますようお願い申し上げます。

空家対策について(防犯、防火の観点から)

近年、度々に空家が増加しており、これが犯罪や火災発生の懸念もあり、区会として大きな問題点と して認識しております。所有権等法的問題もあり大変難しい案件とも位置付けています。町の対策、考 え方をお聞かせ願いたい。

回答(処理)事項

担当課名

まちづくり計画課

ご指摘のとおり当町も空家の件数が増加し、周辺に悪影響を及ぼしている空家が問題になっておりま

現在の空家対策における対応については、職員によるパトロールや、地域の方からの通報により、周 辺に悪影響を及ぼしている空家に対して所有者を特定し、本人に問題点の解決を図るよう、指導等を 行っております。

また、所有者本人による危険性のある空家住宅の自発的な解体を促進するため、平成28年度より 老朽化が進んで居住に適さない空家住宅に対し、解体費用の一部を補助する支援制度も実施していると ころでございます。

提出区会名

梅川町第2区会

要 事 望 項

梅川(河川)の立木の処理について

国道229号線梅川、富沢橋上流に加工団地から流れる支流との合流点付近前後、両脇堤防一帯は柳 木やイタドリ、ヨシが生い茂り河川の流れが見えない程荒れています。先般の台風による増水時には上流からの流木、枯れ枝、ビニール等が大量に流れ出て、立ち木やイタドリの幹にからみ、堆積によっ て、河川の流れが大きく代わり近くの住民は不安と恐怖を感じたとのことです。今後、大雨や雪解けに よる増水被害が大変心配になりますので関係機関と協議の上、伐採等早急なる対応をお願いしたい。 又、富沢橋の周辺のイタドリが多い茂り、歩行者の通行上、視界が悪く大変危険な状態です。定期的 にパトロールを実施し、伐採をお願いします。

回答(処理)事項

担当課名

建設課

当該河川につきましては、北海道が維持管理を行っている2級河川梅川であります。

当該河川の管理部局の小樽建設管理部へ照会したところ、現在、北海道におきまして定期的な河川巡視において現地の確認をして参りたいと伺っているところでございます。 また、富沢橋周辺につきましては、今夏に地域からの要望もあり草刈り等の対応をしていただいたところでございます。

ころでございます。
本町といたしましても、水害から町民の生命と財産を守るという立場から、必要に応じ河川管理者の本町といたしましても、水害から町民の生命と財産をお願いします。 北海道に対し要望して参りたいと存じますので、ご理解をお願いします。

梅川町第2区会

要望事項

住宅地のウラを流れる水路整備について

場所は、梅川中直線から流れる水路(河川?)です。下流では牧場川に流れ込みます。その途中において、馬場宅ウラ側のカーブの箇所が侵食され、危険な状態となっているので整備してほしい。又、大雨の時は水路全体が流れが悪いので一度かれ葉、ゴミ等、立木などの浚渫をお願いします。

回答(処理)事項

担当課名

農林水産課

梅川すずらん公園裏を通り牧場川へと流れる水路につきましては、町が国より譲与を受けたものでありますが、未整備の水路となっております。 今後、現地のパトロールに努めるとともに、どういった整備等が可能なのか検討して参ります。

提出区会名

富沢町第4区会

要望事項

「泊原発」反対

余市に影響するので、「泊原発」をやめる様に町をあげて反対してほしい。 (海はつながっているので、魚介類が食べられなくなり余市の果物、農作物も売れなくなってしまいます)

回答(処理)事項

担当課名

地域協働推進課

泊原発については、現在、国の原子力規制委員会において再稼動に係る審査を継続中でありますが、 原発は何よりも安全性の確保が最優先であり、福島第一原発の事故原因の究明や事故後の対応が進んで いない状況においては、再稼動について慎重であるべきと考えております。

坦	ш	区会名
171	f I ì	丛云石

富沢町第4区会

要望事項

救急車の増車について

余市の救急車が足りなく、仁木や古平の救急車を待っているようでは、時間がかかり助けられません。

回答(処理)事項

担当課名

総務課

余市消防署における救急出動件数は年々増加傾向にあります。

近年のこうした救急需要に加え、平成30年度には北海道横断自動車道の余市延伸ということもあり、平成30年9月から余市消防署の救急隊を1隊から2隊へ増隊が図られています。

提出区会名

富沢町第4区会

要望事項

学校の教科書について

お下がりすることもないので、紙質などを見直すと重さの軽減になるのではないか。 (立派すぎるのではないか)

回答(処理)事項

担当課名

学校教育課

現在、本町公立小中学校で使用している教科書については、国の検定に合格したものであり、紙質を 見直すことは困難でありますが、登下校の際の児童生徒の持ち物の負担軽減を図るという観点から、教 科書も含めた副読本や教材など、学校に置けるものについて検討するよう各学校に対し、要請していま す。

捍	ж	区会名
יוגור	ш	$\triangle \times \triangle = 0$

富沢町第4区会

要 望 事 項

老人施設の建設について

国民年金で入れる老人施設をつくってほしい。(グループホームは12万円以上するところが多いで す。)

回答(処理)事項

担当課名

高齢者福祉課

加齢に伴い心身の機能が低下し、在宅生活が困難になった方を受け入れる施設として、現在、

加齢に伴い心身の機能が低下し、住宅生活が困難になった力を受け入れる施設として、現在、町内には介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)、介護老人保健施設がそれぞれ1カ所、介護療養型老人保健施設が2カ所、グループホームが7カ所ございます。
この施設サービスを利用する際の自己負担につきましては、高額介護サービス費の支給、さらには食費や居住費の負担減額制度をご活用いただくことで、基本的にはどの施設にも入所が可能であり、生活が困窮されている方であれば生活保護を受給することで入所が可能となってございます。
また、日常生活は自立していたとしても何らかの事情により在宅での生活が困難な方につきましては、また、日常生活は自立していたとしても何らかの事情によりなってきましては、また、日常生活は自立していたとしても何らかの事情によりならればまれては、またの際の事用につきましては、またまでには、またの際の事用につきましては、またまでに

は、養護老人ホームへの入所が一つの選択肢となりますが、その際の費用につきましては、入所者の収 入に応じ、生活に支障のない範囲で決定されるものであります。

なお、施設の整備につきましては、北海道や近隣市町村とも協議をした上で施設数や定員数を決定、さらには3年ごとに見直しを行う介護保険事業計画に定める必要があります。

また、余市町内に施設が増えることは、介護給付に係る費用も増大し、介護保険料が高騰する要因にもなるといった負の側面もございます。

これらのことから、老人施設の整備については、今後の検討して参ります。

町の広報について

町の広報は毎年、同じようなパターンでもっと読みやすい、見やすい工夫をした方が良いと思います。若い人は理解できても高齢の方は何回読み返しても理解しづらいです。私は70代ですが8月号のゴミの出し方ですが、私はいつも思っている事でも理解しづらいです。言葉使いも誰でも理解できる言葉(話し言葉)、書き言葉ではなかなかわからないです。

回答(処理)事項

担当課名

地域協働推進課

町広報については、他市町村の広報などを参考に見やすい紙面となるよう努めているところです。 また、区会を通して、大川・黒川・中央・西部の4ブロックから各1名委員を選出していただき、広 報よいちの編集及び発行に関し意見や要望を聞く場として「広報モニター懇話会」を設置しており、記 事の書き方や内容など、いただいた意見を役場内で共有し、読みやすい広報の作成となるように努めて いるところです。

しかしながら、やはり読みにくい点や、分かりにくい記事が未だ多いのも事実ですので、今後もこういった意見や他市町村の広報誌を参考にするとともに、役場内の各課にも他の自治体の広報も参考に記事の作成をお願いするなど、読みやすい広報の編集に努めます。

提出区会名

沢町第2区会

要望事項

省エネ(節電)について

沢小パーキングの朝までの全開の点灯について!沢小の体育館とプールの間の夜間の点灯について。 なんのために朝まで点灯しているのか。もっと省エネタイプでもいいのでは。

回答(処理)事項

担当課名

学校教育課

沢町小学校に限らず、町内各小中学校の校地内には防犯上の観点から電灯を設置しており、事件や事 故を防止する意味では重要な電灯となっております。しかし、ご指摘のとおり電気代が嵩む懸念もある ことから計画的に省エネタイプの電灯へと更新して参りたいと考えております。

沢町第2区会

要望事項

浜中町の街灯について

浜中の糠塚さんの国道 (ターンの奥まった) 古いタイプの街路灯がずっと消えているのは何故?

回答(処理)事項

担当課名

建設課

当該道路につきましては、北海道開発局が維持管理を行っている国道229号の道路照明施設であります。

当該施設の管理部局である、小樽開発建設部小樽道路事務所へ情報提供したところでございますので、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

提出区会名

沢町第2区会

要望事項

空き地について

何十年も空き地になっていて、へびやねずみが裏口まで来るわ、畑の物は食べられるわ、草は背高以上になり鳥が落としていった種は大木になり、せめて1年に1,2回除草をするように役場の方から地主さんに注意していただきたい。

私は毎年、人を頼んで周りの草を1m位の幅で刈ってもらっています。

回答(処理)事項

担当課名

まちづくり計画課

空き地の管理につきましては、その土地の所有者が適正に管理を行なうことが必要と考えるところですが、所有者の所在を特定するための法的な整備がなされていないのが現状であります。又、一方で雑草の繁茂や害虫の発生といった近隣住民の生活環境の保全という観点から、今後の法整備の中で地域とも相談しながら所有者に適正な管理を行なっていただくような働きかけも必要と考えるところでありますので、ご理解をお願いします。

防災について

胆振東部地震では停電のため通信等が不通となり詳しい情報取得ができなく不安ななか、町民さんや町からの「お知らせ」が早々に届き、少し安心して電気復活までの1日を過ごすことが出来ました。これからも更なる災害に警戒し、高齢者の多い余市町民の生命を守る手だてとして防災無線などの各戸設置を検討していただきたくお願いします。

回答(処理)事項

担当課名

地域協働推進課

現在本町では、災害等の発生または発生のおそれがある場合には、その地域の皆さんへ広報車による 伝達や携帯電話への緊急速報メール(エリアメール)の配信、マスコミへの情報提供、さらにはチラシ や区会への連絡、個別訪問などにより対応することとしています。

この度の地震による停電の際には、停電情報のほかに断水情報や避難所情報など伝達すべき情報が多かったためチラシを配布することにより確実に情報を伝えることを優先いたしました。今後につきましても、災害の状況により、迅速かつ確実に情報を伝達できるよう努めてまたります。

また、防災無線の整備につきましては、第4次余市町総合計画に基づき取り組んでまいりたいと考えておりますが、防災無線は多様な無線システムがあり、なおかつ、多大な財政負担をともなうことから、各無線システムの特性や導入コストを検証し、確実に情報が伝わる手段の検討を進めてまいりますので、ご理解をお願いします。

提出区会名

沢町第2区会

要望事項

町内循環バスについて

高齢に伴う自動車免許返納者が増えてくると思いますが、返納後の通院、買物、役場手続、健康づくり活動参加等のため、小型の町内循環バスをご検討願います。

回答(処理)事項

担当課名

企画政策課

高齢化等が進む中、買物や通院等で移動手段を持たない方々の移動手段の確保が重要な課題であると 認識しております。

町ではこれら問題に対して、現在余市町にふさわしい効果的、効率的な地域公共交通網のあり方について協議、検討を行なうため交通事業者・機関団体、地域住民団体等による組織する「余市町地域活性化協議会」により、町内の公共交通を取り巻く現状と課題について調査し、全町的な交通体系や交通政策について協議・検討を進めております。

除排雪に関する北海道との協議

冬期の安全で快適な生活は、雪対策のあり方が大きく、毎年、役場職員の方々のきめ細かなご配慮に感謝して過ごさせていただいております。今年の冬もよろしくお延がい申し上げます。 前年度、沢小前〜余市紅志高校前までの除雪排雪回数が町道より少なく、歩道と車道の間に雪の壁が

前年度、沢小前〜余市紅志高校前までの除雪排雪回数が町道より少なく、歩道と車道の間に雪の壁が出来てしまい、横断歩道から出てくる子どもや高齢者の姿がまったく見えない危険な状況でした。安全な通学確保のためにも道との協議をお願いします。

回答(処理)事項

担当課名

建設課

当該道路につきましては、北海道が維持管理を行っている道道豊丘余市停車場線でございます。 降雪や積雪の状況により道路幅が狭くなる等、道路交通や住民生活の安全確保が困難になることが見 込まれる場合には、必要に応じ北海道の関係機関に対し情報提供などを行って参りたいと考えておりま す。

ご案内のとおり雪の処理は生活上大変重要な問題であり、道路管理を担う立場として最大限の努力を して参りたいと存じますので、ご理解下さいますようをお願い申し上げます。

提出区会名

沢町第2区会

要望事項

高齢者福祉について

- 高齢者福祉または支援はこの後も続けていただけるのでしょうか。 また、どの程度の範囲で支援していただけるのでしょうか。高齢者や乳幼児が安心して住める町が一般 に良い町と言われると思いますが。

回答(処理)事項

担当課名 高

高齢者福祉課

高齢者福祉については、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定し、基本目標を定め各種施策 を実施しているところでございます。

高齢者に対する支援については、そのサービスの効果等を検証しながら、さらなる充実を図ると供に、高齢者が生きがいを持ち、可能な限り住み慣れた家庭や地域で安心して自立した日常生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び自立した日常生活の支援が包括的に確保される体制(地域包括ケアシステム)の構築を進めて参りますのでご理解願います。

沢町第2区会

要望事項

若者が住めるように町営住宅の活用を

若者が少ない町になっています。一説には余市は賃貸住宅の費用が高く住めないといわれています。 このような人たちのために町営住宅を貸すことは出来ないのでしょうか。若者が安心して住める町にな れば活気のある町にもなると思うのですが。

回答(処理)事項

担当課名

まちづくり計画課

ご要望の件につきまして、公営住宅法や町の条例規則等では、若者に限らず住宅に困窮する低額所得 者に賃貸することを目的としており、ご要望の方々も条例規則等に定められている入居資格に該当する 方であれば、入居可能です。

現在、余市町の町営住宅は原則2名以上の親族で入居する方が対象となりますが、高齢者・障害者・ 生活保護受給者等の特に居住の安定を図る必要がある方については、戸数は限られますが単身での入居 も可能な住宅がございます。

提出区会名

沢町第2区会

要望事項

コミュニティバスの運行について

コミュニティバスはいつごろ運行されるのでしょうか。かなり時間が経っていると思うのですが。年 金暮らしではタクシーを頻繁に利用するのは大変です。一刻も早い運行をお願いします。

回答(処理)事項

担当課名

企画政策課

町では、現在余市町にふさわしい効果的、効率的な地域公共交通網のあり方について協議、検討を行なうため交通事業者・機関団体、地域住民団体等により組織した「余市町地域活性化協議会」において、町内の公共交通を取り巻く現状と課題について調査し、全町的な交通体系や交通政策について協議・検討を進めております。

議・検討を進めております。 コミュニティバスやデマンド交通など様々な交通体系の中から地域にあった持続可能な安心・安全な 交通網を検討しておりますので、ご理解願います。

沢町第2区会

要望事項

野良猫、野良犬の保護について

町において猫や犬の殺処分をされているのは何パーセント位あるのでしょうか。ゼロにする計画・予定はありますか。命を大切にする行政も四つ足動物でも同様ではないかと思います。例えば譲渡会などをつくり、里親をみつけるのもいいと思います。そのような会が余市にあるとは広報からは報じられてないです。広く行き渡らせ犬猫の命を助けていただきたいと切に思います。

回答(処理)事項

担当課名

環境対策課

町において猫や犬の殺処分は行っていません。